THE WOMAN'S WEEKLY

第五巻第十號

大正八年三月十四日發行（毎週金曜日發行）

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

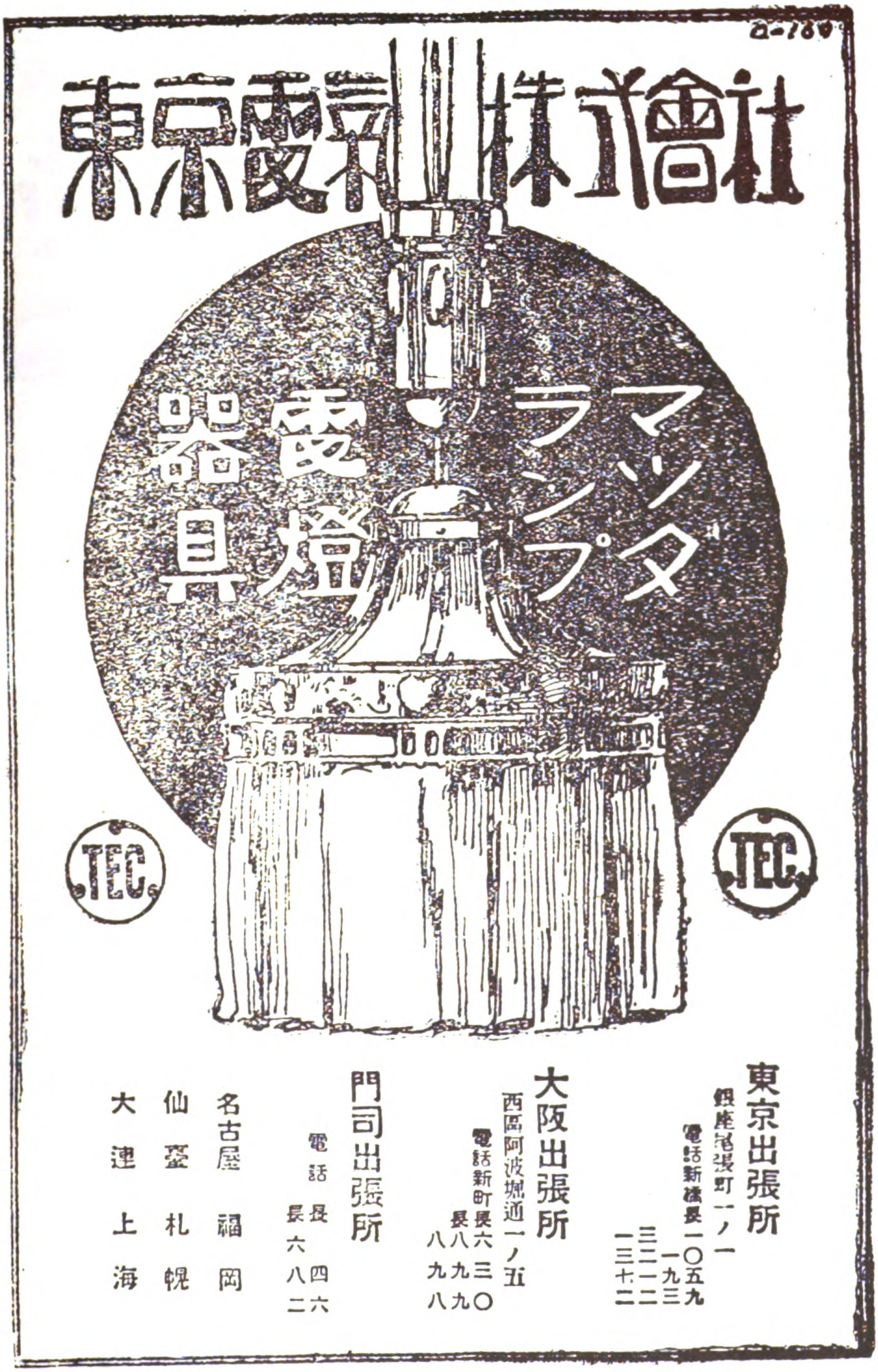
目次

□男女權力の偏重……小橋三四子
□時事週評……
□一切か無か（二）……有島武郎
□新らしい學校 新らしい校長「女子大學の下地として専攻科を置く千代田高等女學校」……記者
□靈の通ひしかこの夢……男爵 深村市左衛門
□留守居する西園寺侯の令孫方……記者
□羞恥む癖……門田つや子
□一品一薬……楢原乙子
□オハナシ「アリスの冒險」……加藤雛子
□小説「勝利」……坂東みちみ
□時事……編輯室より……

定價一部五錢　郵税五厘

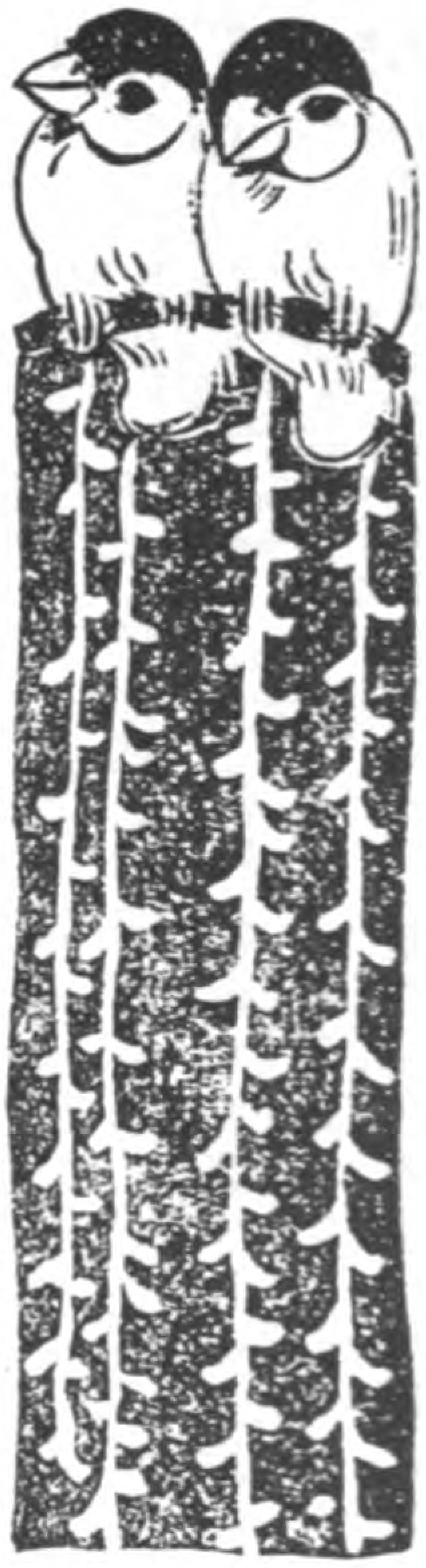
婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

男女權力の偏重



□米國の家庭裁判

近く歐米の救濟、社會事業視察を終へて歸朝したる田子一民氏は、米國に見る家庭裁判の狀態を語つて云はれるには、裁判官の前に、肥滿して胸をそらした婦人が、堂々と步みを運ぶ後ろに、背の曲んだ瘦え細つた男が從つて行く、これは原告なる妻君が、被告なる夫を伴なつて法廷で黑白を爭はんとするので、その事件がまた滑稽である。妻君が先づ云ふには「私の夫は私の客によい顏を見せない。」裁判官は「それ丈けか」と云ふと「私は犬が好きであるのに、夫は犬が嫌ひである」と。さすがに女權國の米國もこれでは裁判にならないと思つたのか、重ねて、「それ丈けか」と尋ねると、妻君は「夫は酒を飮む」と云ふ。裁判官はこれは聞き處と思つたらしく、「どの位飮むか」と。妻君は「小瓶一本」と答へる。「何時頃から飮み始めたか」「一週間前から」と。「夫はどれ丈けの俸給をとるか」「日に二弗五十仙」「その金は皆あなたに渡すか」「ハイ渡します」と。

□日本の家庭生活狀態

日本人の眼から見れば、日に二弗五十仙をとつて、その金を皆妻君に渡して居る男が、僅か一週間前から小瓶一本の酒を飮んでも何の不思議はなく、況してや妻君の犬を飼ふのに同情がない事や、その客に愛想がない位は、口小言にもならない話が、裁判として持ち出されるのさへ不思議であるのに、この男は裁判官の前で說諭を受け、妻君に謝罪して、仲直りの握手をして、また堂々と大手を振つた妻君の後ろに、こそ〳〵と從つて行く異樣な光景を別に人々は怪しまないと話されました。信用ある方の口から伺つてさへ、一寸作り話に聞える程に、私共の習慣からは遠いことであります。然しこれがもし男と女との地位を變へたら、日本ではまた何の不思議はないのでせう。八字髭を生やした大の男が、懷手をしながら、瘠せ細つた細君に、子供を背負はせて立働らかせ、しかも自分の客への饗應が惡いと云つては叱り飛ばして居る。妻君が睡眠不足の眼をしばたゝきながら、內職をして僅かに生活の助けを得て居る家庭にあつても、夫は晩酌の肴が惡いと云つて怒り散らす。偶々生活上には妻君を煩はせぬ家庭ならば、妾を畜へ、卑しい女に戱れて、精神上に妻君を苦しめて居る。女の姦通罪は重く問はれながら、男の同じ犯罪は、知人に聞かすさへ、女の嗜みでないとして、甚だしきは生涯精神的虐待をする夫の機嫌を取つて暮す女が珍しからぬのであります。

□何れも醜い狀態

この二つの風習を離れて見る者は、誰れしも權力の一方に偏する醜さを思ふでありませう。しかも偶々米國のやうに婦人が過重せらるゝ國柄にあつては、婦人の强い權力が利用されて、社會的罪惡なる酒害、公私娼等の禁止或は矯風には、最も有利であつて次第に國家が淨化されて行く有樣は、明らかに認め得らるゝ所であります。我が日本を始め、東洋諸國の如く、男尊女卑の風習の盛んなる土地に於ては、社會の淫風は何時改まる折もなく、物質文明は滔々として進步して行くかも知れませぬが、精神的には、益々地盤の緩みつゝあるのを感ずるのであり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ます。

口正しい家庭生活

男女が同一の權力を持つ健全なる社會は、どうしたら出來ませうか。我が國に就いて云へば、もつと婦人の教育を高めよとか、男子の遺傳的の我が儘を根絶させる教育が必要であるとか、婦人が公然と權力を持つことが肝要であるとか、さま〴〵ありませう。これ等は何れも大切な事ではありますが先づ最も男女同權の泉源である家庭生活を正しくするにあります。現在の家庭生活は、假令相愛の男女が一家を結んでも、二三年ならずして、男は職業に没頭し、女は家事に忙殺されて、極めて殺風景のものとなり、遂には一種の墮力に支配されて、男尊女卑の風習に陥つて行くのであります。この宿弊を改めるには、男女の家庭生活にもつと修養があり、向上がなければなりませぬ。家庭には臺所と茶の間と寢室と客間との外に、圖書室と祈りの部屋とを加へなければなりませぬ。即ち精神的生活が家庭に始まらなければなりませぬ。精神的に目醒めた家庭に於ては、愛情も聖化されて、狎れて亂るゝ事なく、富貴榮華も安逸を誘はず、夫妻は人間として互に敬愛し、教養して行くことが出來ませう。此處に育つ子女も亦、家庭の私有物ではなく、神よりの預り物として、嚴肅な心持ちを以て、その教養を疎かにせずに務めて行かれませうと思はれます。

口積極的の刺戟

正しい家庭生活と云へば、今日は云ふべくして行はれない事のやうに、人々の耳に響きませう。然し行へることばかり行つて居るから進歩も向上もないのであります。暫らく眼を上げて、家庭の理想を仰ぎ、其の目標に近づくことを心掛げたら、其の瞬間から必ず其の家庭には改革の氣運が活いて參りませう。家庭生活の不安、夫妻の不和から來る消極的の波瀾から起る生活上の刺戟が、一變して日々に清新の氣分の湧き出づる積極的の刺戟によつて、人間の向上進歩を見ることが出來ませう（三四子）

時事週評

口山脇博士の婦人參政權論　十日の貴族院に於て、山脇博士は普通選擧論に續いて、婦人參政權の當然附與さるべきものなる事を、熱心に說かれたさうですが、新紙を通して見れば、謹嚴なる徳川議長迄が多少嘲笑を含んでこの論を聞かれたかのやうに報じて居ります。聞く處によれば巴里の講和會議には、各國代表者が勞働問題、婦人問題に最も重き、これに就いて相當の研究、意見を揭げて居らぬ國はないと申します。またかのファネス女史は排日問題の起るは、皮膚の色の相違に非ず、風俗習慣の異れるに非らずして、文明國として婦人に對する思想の極めて低きに依ると申されました。婦人參政權が一顧だもされぬ我が國には、世界の舞臺に堂々一等國の名を擧ぐるに、前途なほ遼遠と申さねばなりませぬ。

口酒造五百萬石　米の不足を頻りに告ぐる今年も、酒造の爲めに五百萬石を費すと聞きます。何といふ天の戒めに無感覺な國民でありませう。米の不足、米價の狂騰は、一方では米の浪費を戒め、日常生活の研究を促して居る聲に聞かれなくてはなりますまいに、その嚴肅な聲を耳に入れぬ國民の精神上の痲痺は、恐れても餘りある事です。

口師範入學者の激減　二三年前は募集人員の五倍もあつた師範入學希望者が、昨年は僅かに二倍となり、今年は一倍半にも足らぬ程に激減したさうです。勿論生活問題から起る事でありませうが、女子師範生が比較的應募人員の減らぬのを見ても、國民教育が男子の手から女子に移る時代に向つた事が窺はれます

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「一切か無か」(二)
救靈の旅に開けた第二の舞臺「ブランド」(イブセン作)に就て

有島武郎

口肉の饑渇

第二幕はブランドが故郷の峽灣の村に行き着いた處から始まる。古びて頽敗した會堂が小高い丘の一角に立つて嵐が吹き募つて居る。老若男女が彼方此方に一群を爲して、書記を連れた市長が出張して、食料品の施與をして居る。故郷には今や旱魃、洪水、饑饉が襲ふて、食に飢えた人々は、一層荒んで見える。先きにブランドと違つた道をとつて峽灣の村を指して行つた新婚のエイナーとアグネスは、もはや群衆の中に立混つて居る。市長の勸めに從ひ、嬉しさに浮々して居るエイナーは、財布の底を叩いて寄附して終つて、これからの旅をするには、時計と杖とを質にでも置かなければならぬと獨語いて居る。市長はブランドを見かけて、早速寄附を賴むと、ブランドは「私の胸の血が、諸君の饑渇の苦を癒す事が出來るなら、あらゆる血管を空にしても惜しくはないが、今茲で惠むのは、神が死する迄この民を懲らしめて、塵埃の中より高く引上げ給はんとする攝理を裏切る罪惡である。」と云つて、斷乎として動かない。

口靈の饑渇

群衆はこの言葉を聞き傳へて、「この人で無し奴を村から追出して了へ」と息巻き始める途端に、蓬々と髪を振亂した一人の女がもの狂はしく阪を馳け下りて來る。何處へ行つたら私は助けて貰へるのか」と叫んで居る。市長は「何が要るのか、善く云つたがよい」と云ふと、女は「私は食物や金などは少しも要らぬ、只この恐ろしい心を助けて下さる牧師に遇ひ度い……餓え切つた三人の子供、その末の子が死にかゝつて跪いて居ると、良人は心臓を掻切つてその子供を殺した。彼れは直ぐに後悔して自分の罪の恐ろしさに自殺を計つた。良人は地獄に落つるやうな人ではないが、今は生きる事も出來ず、死ぬる事も出來ずに苦んで居る、誰れか來て彼の靈魂を救つてやつて下さい」と懇願する。ブランドは「これこそ必要な事だ」と肅然と云ひ放す。そして群衆に向つて、「船を卸して、私を向ふへ渡してくれ」と疾呼する、嵐の荒れ狂ふ中に、身を挺して從はうとする者は、誰れ一人も無かつたのみか、人々はブランドの無暴を責めた。然しブランドは「罪ある靈魂が死にかゝつてゐる、嵐が止む迄待つてはゐられない」と云つて、自分先づ小船に乘り移り、「只一人でよいから、船水を淡ひ出し、帆を揚げる手傳ひをして貰ひ度い、かういふ時に生命を投げ出す勇士は居らぬか」と求めたが誰れもこれに應じない。この光景を見て居たアグネスは燃えるやうな頰をエイナーに向け、その腕に縋り附いて、犧牲となつて一緒に行つてくれと賴む。エイナーは逡巡する。アグネスは終に意を決して、自ら身を挺して小舟に跳り込まんとしつゝ、エイナーに向つて「今は貴方と私との間には、嵐の吹きすさぶ廣い世界のやうな大海が出來ました」と絶叫する。絶望的にアグネスを捉らへんとするエイナーを振り切つて、ブランドと先きの女とアグネスとは嵐の中を船を帆立つて行く、人々は興奮してその船の行衞を見守つて居る。大勢はとり〳〵の噂の末に「あの人こそ自分等の欲しいと思ふ牧師樣

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

だ」と云ふ。市長は嫉ましい心も混つて、「餘計な事に出さばつて、好んで生命を臺なしにする彼れは、どうしても常規を逸して居る。」と罵りながら、彼方に行つて終う。

□光明に目醒めた心

舞臺は廻つて、小舍のある岬の光景になる。日もはや暮方に近く、峽灣は波穩かに、白く輝いて居る。アグネスは磯邊に腰を下ろしてゐると、ブランドは小舍の中から現はれて、「恐ろしい擾裂かれた胸も死の手に觸れて癒されて了つた。今こそ彼れは高められ、光明に輝かされて平和な偉大な容貌をして横つて居る。彼れは自己の罪業の表面丈けを見て恐れて居るが、後に遺る罪の遺傳といふそれよりも恐ろしい運命を知らないのである。その罪業こそは老人になつたとて、年月が耗り消してくれる事もなく、また審判の日に「父の時代からの負債」と云つて、許されるものではない。しかも誰れ一人これを見透かさずに過して居る。」と獨語して居ると、先きの村人等は浪の靜まつたのに乘じて饑えて居る小舍の人を尋ねて拾ひ集めたパンを少し許りを與へやうとして來る。ブランドは「生命丈けを除つて置いて、外のあらゆる者を與へた處が、それは全く與へないも同じ事だ」と云ふ。村人等はブランドに向つて、今迄只指をさして敎へてくれた事を、貴方は實地に行つて見せて下すつた。――貴方は私等に無くてはならぬ方である」とて、ブランドに此處に止つて、牧師になつてくれと切に賴む。ブランドは「全世界の救靈といふ偉大な使命を擔ふて居る自分は、山間の一隅に止まる事は出來ない」とて拒絕する。ブランドは力なく歸り行く村人等の姿を見送りながら、罪の像となり果てた人類の改造を一層痛切に感ずる。行きかけてアグネスが磯邊に遠くの音樂でも聞くかのやうに耳傾けて居る姿を見て近寄つて何を眺めて居るかを聞くとアグネスは「今は海邊も陸も目には入らず、一層大きな世界が空に劃然と浮上つて輝いて居るのが見える。この新らしい世界には不思議な聲が響いて、汝の天職を讃し、汝の苦痛を忍べ、――さらに汝はこの新らしい世界に人を造るだらうと聞える。なほ私の靈魂に新らしい力が醒めて來るのを感ずる、自分の心は世界をも抱き込むやうな大きく、廣々としたものになつて居る」と。ブランドはその威力ある言葉に打たれる。

□一切を捨てよ

ふと遙かに眼を上げて、小山の方を見ると、蹌踉して漸つと杖で身を支へた老婦人が、ボケツトを瘦せた指で手さぐりながら來る。それは醜い記憶の主、即ちブランドの母であつた。氷柱に凝結つて居て日の目を見ない處から來た母は、眩しいやうに四方を見巡してブランドをやう〳〵認める。ブランドは直ぐに別れを告げやうとする。母は「生命丈けは大切にせよ。その條件さへ守れば我が生命のやうに大切にして蓄めた財産を讓らう」と云ふと、ブランドは「肉體の欲は靈魂の死である。神が貸し與へた靈魂を殺して、なほ恐ろしくはないか」と詰じる。母は「救ひを思へばこそ我が子を牧師にしたのである。どうしたらよからうか」と。ブランドは「一切を捨てよ」といふ。母は「戀にも耻にも生命にも代へたこの大切な資を、皆犧牲にする事は出來ない、幾分の布施、否餘分の布施で救ふては貰へまいか」と、ブランドは「赤裸々になつて墓に入る覺悟が出來たら、始めて私をお呼びなさい、いつでもその救ひとなり、慰めとなりませう」と誓ふ。母はなほ目醒めずに「この財産が私の所有だと云ふ事の出來る間は、私の產んだ子供として抱きませう。――赤裸々になつて墓に入れ――死に

四

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

角死ぬる日迄待つて見ませう」と家路をさして歸り行く。ブランドはその後姿を見て「貴方の息子は何時も近所に居りませう。貴方がお呼びになれば直ぐに聞えます。貴方が手を伸したら、その冷い血氣の絶えた手を、私の胸で抱いて上げます」と云つて、アグネスに近寄り、朝の思ひは夕の思ひとは違ふたと告げて、朝は靈魂の戰ひと云ふ事のみを考へて居たが、今は騎士の揮ふ劍先きよりも高い目標が見えて來たとて、しつかりと天職を認め、其の使命が地に結び付けられたと自覺する。

□死と夜を選ばん

其處にエイナーは現はれ、アグネスに近付き、「この淋しい憂ひの谷を逃れて再び日の照る處に出て樂しく暮さぬか」と。アグネスは頭を掉つて「二人の間には果の無い海が鳴つて居る」と斷然と云ひ放つ。「さらば母の許に歸れ」と云ふ。アグネスは靜かに「私の先生―友人―兄弟の處は離れません」と。ブランドも娘氣の一徹に、後悔する事を恐れて忠告して、更らに「彼の求めるものは嚴しい、一切か無かを求めるのだ、―今岐れ途に立つて居るあなたは何れかをお選びなさい」と。アグネスは靜かに起上つて、「死を選びます、夜を選びます、黎明が薔薇色の光に彼方に輝いて居ます」と。アグネスはブランドの後を慕ふて行き、エイナーは暫らく茫然と後とを見つめて、やがてうなだれて峽灣に歸つて行くので幕になります。（つゞく）

新しい學校新しい校長

（五）

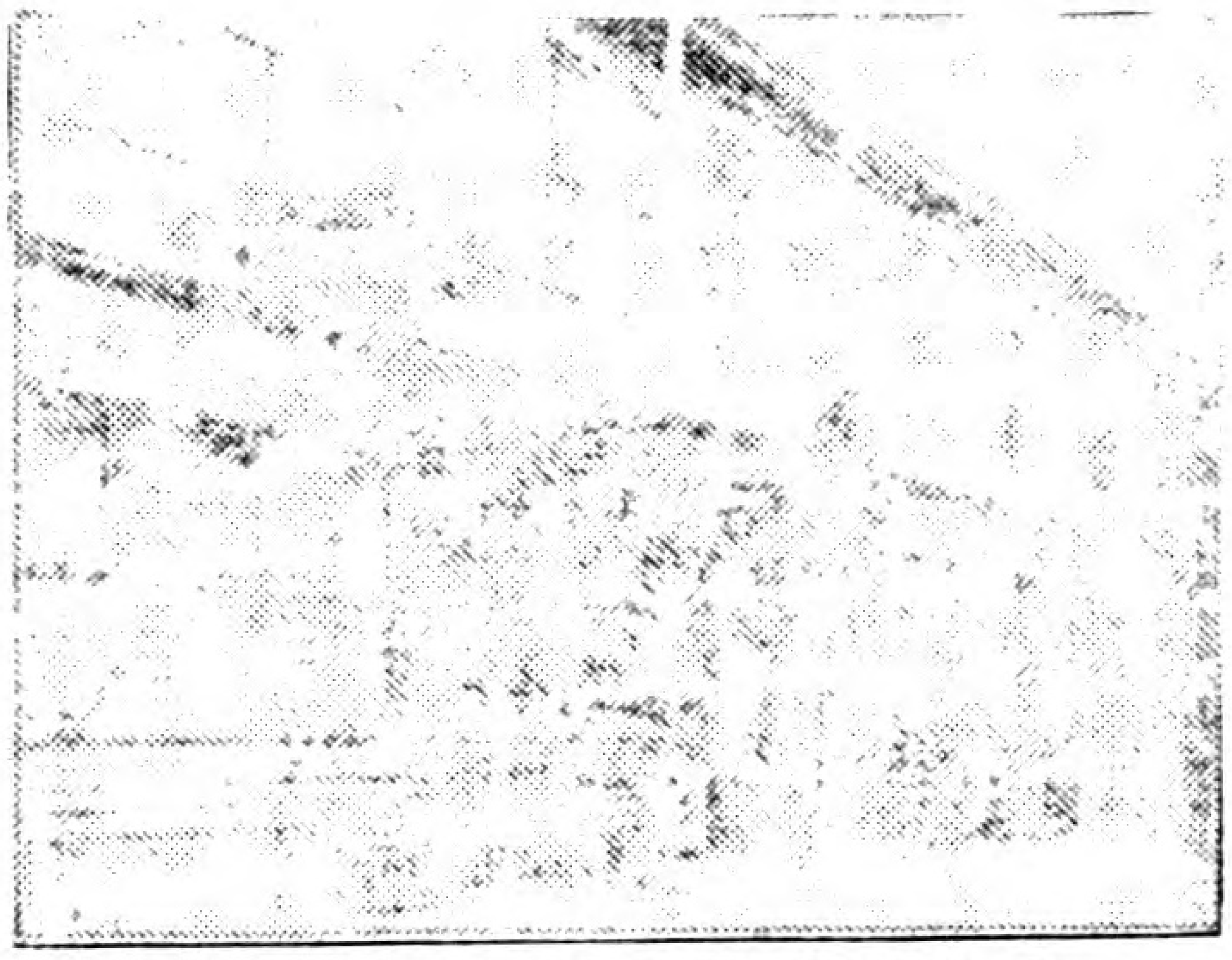
女子大學の下地として

專攻科を置く千代田高等女學校

▲佛道を以つて立てる千代田高等女學校は、麹町中六番町の靜かな町並に軒をつられて居る。四年を最上級に頂く生徒等は、一樣に年齢よりはしとやかにおさなしく見られた。ほのかに聞けば、此校に女子の大學が開かれやうとのこと、生徒もまばらに散り行く午後のひと日、其理想と抱負とを問はん爲め、同校の應接間に迎へ入れられた。校長泉道雄氏不在とて、同校職員の七里仲麿氏語らる。

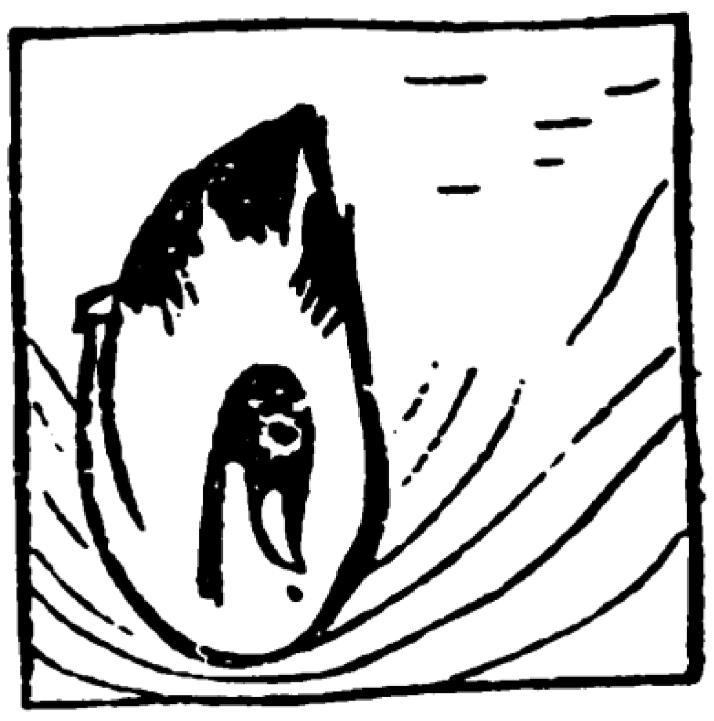
▲『左樣女子大學が開かれやうとしたのは事實です、昨年は最も話が進んで具體案まで出來たのです。然し〳〵運命はまだ其の時を與へないと見えますね』慨嘆に堪へぬらしく若き先生は云ふた。『もう女子が政治位分らなければうそです』『胸もとゞろく樣な強い語調で彼は云ひ切つた。此青年先生の女子教育論は、他の教育大家も及ばぬ熱が認められた。彼は又云つた、『明治の時代は過ぎました、もう今頃女子が良妻賢母の狹い圍の中に押込められては居られますまい、家事とか裁縫とかいふものに多くの時間を裂くのが惜しい樣です。そこで本校でも、近頃から一時間づつ裁縫を減らしたのですが、それすら大決心が要りました。大學が置かれるといふので、たいぶ胸を騒がせて居た處が、京都と東京と二ヶ所ですから、本願寺もたまらないといふことなのです。京都の方はどうにか行き立つたのですが、こちらはさう〳〵行きなやみといふ有樣なのです。そこで今度は、二年若しくは三年の專攻科を置く事に決定されたのです。多分此次の學期から開く運びになりませう。』

▲話はとぎれた。歸りに遲れた生徒等がこつそり扉を開けて見て又顔をかくした。彼等の包みが、此應接間の一隅に置いてあつた。そしてそこには實物大の人間の模型が半面皮を剝がれて幽靈の樣に立つて居た。專攻科が置かれるとすれば、それは必ず大學たらんとする初歩であるに違ひない。一體どういふ大學なのでせう。『そりや文科を主としたる、哲學とか人文とかを土臺にした單科大學なのです。行く〳〵は綜合にしやうといふ計畫なのでした。』若い先生はかう云つて答へられた。



千代田高等女學校校舍正面

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



靈の通ひしかこの夢
無上に樂しき思ひ出

男爵　森村市左衛門

□成瀨氏から夢の傳言

夢を語るは痴人の業と笑はゞ笑へ、最近靈夢とも覺ゆる二つの夢を思ひ出でゝは、心に云ひ知れぬ喜びを覺えて居ます。それは先頃熱海に在つて靜養中、病床の成瀨仁藏氏から、一友に夢をことづてゝよこされました。それは二月十日の夜成瀨さんはうと〳〵眠りに就かれると昔ヤコブが天から地上に梯子を架けられて、何處からも天に昇る道はありと啓示されたとありますが、その反對に、地からむら〳〵と雲のやうなものが起つて天に達した。この道を辿つて天に昇らうと踏み始めると、いかにも突屹として居つて、なか〳〵辿り難い、ふと横道に外れると、其處には日の光りとも月の光りともなき美くしい靈光が輝いて、一匹の小羊が居つた。今迄の疲れも忘れてその平和の光景に見惚れて居ると、小羊は次第に私（森村翁）の姿に變つたと思ふと、夢が醒めたと云ふのでありました。私はこれは正しく成瀨さんが天國を夢みたのであらう。やがては自分も共に天國に行つて、慰めつ慰められつ永遠に住ふことが出來るのであらうと思ひました。

□白鳩が懷に入つた夢

越えて三月二日成瀨さんの臨終の二日前今度は私が夢を見ました。なだらかな爪先き上りの道を辿つて行くと、右には重疊たる山を控え、左手は燃ゆる若草の野であります。この美くしい光景の中を、獨り辿つて行きますと、一軒の茶屋があつて、その傍らに絹糸が玉になつたやうな奇麗な一塊があると思ふと、それが白鳩となつて、あれと思ふ間もなく、私の懷ろに入つて來ました。可愛くて大事に抱えながら、いろ〳〵話すと、この鳩が人間のやうに應答する。「さぞお腹が空いたでせう。何か食べる物が慾しくはないか」と聞くと「慾しい」と云ふ。然し邊りに何も見當らない、困つた事だと思つて居ると、ばら〳〵と天から何か降つて來て懷ろに入つた。よく見ると青い豆のやうなもので、鳩は喜んでこれを食べた。いつの間にか鳩を抱えた自分は同じ阪道を汽車に乘つて走つて居つた。鳩が咽喉が涸きはしなからうかなどゝ心配しながらも、緑の野を心地よく眺めながら、鳩と話しながら走ると見て醒めました。

□天國の樂しい旅路

三日朝目醒めるといきなり、過日來病床に在つた私は、今から起きて東京の成瀨さんに會ひに行くと云つて、皆を驚かせました。然し蛋白が尿に混つて居るから、動いてはいけないと醫者はどうしても許してくれませんので、不本意ながら思ひ止りました。すると成瀨さんも三日朝「けふは森村さんが來られる」と云はれたさうですが、夕方になつてまた「けふは來られないが、然しもうこの間充分よくお話したからよい」と云つて、その夜から危篤に陷り、翌朝八時廿分に瞑目されたのでした。夢に見えた鳩が、何となく成瀨さんの靈のやうに思へて、やがて天國に於て、樂しい旅路をする有樣を、今から望んで、人間の別離の涙はありながらも、頼もしい希望がこの夢につながれて誠に樂しいのであります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

留守居する
西園寺侯の令孫方
草履廿足を註文して よこされた新子夫人

講和大使西園寺侯に隨伴して西園寺令嗣夫妻が晴れの旅に向はれてから、もう一と月半にもなります。六人の幼い方々が、令嗣夫人新子樣の母堂と共に、お留守居する飯倉片町に或る日伺つて見ました。ひつそりした應接間に、母堂のにこやかなお顔が見えると、春子樣（七）美代子樣（四）が續て出てこられて、丁寧に辭儀をせられます。お兄樣、お姉樣は今學校に行つて居られると見えます。「おとなでいらつしやいますね。お祖父樣のお土産は何？」と伺ひますと、美代子樣は口の中で「オナベ」とおつしやる。「なに？オナベ？あゝお鍋ですか」この無邪氣な御註文を、侯爵にはどんなに可愛く思召したでせう。「春子樣は何？」姉樣はお祖母樣のお耳に口を寄せて、「時計とリボン」と仰つしやる。「お父樣、お母樣のお音信がございませうね」と申し上げると、お祖母樣の「繪葉書帖を持つていらつしやい」とのお言葉に、お二人は早速お部屋からお揃ひの繪葉書帖を兩手に、重さうに持つて來られました。港々からの美くしい繪葉書が、順序を追つてはめられてあります。「みいちやん、ほつぺちようだい」などゝ遠くから母君の接吻が送られてあるのなど、それ〲お年に相應した慈愛のお言葉が記されてあります。新子夫人から母堂へ宛てた最近の音信は、ボンベイからで、それには「出立の際あんな澤山に持つて參つた草履を、もう大抵穿き切つて終ひましたから、序の折に二十足送つて下さい」とありましたとて、母堂は「荷造りの節餘り澤山草履を用意されますので、巴里で草履屋でもお始めになるお積りですかと申した程でしたが、船では草履の穿きづめなので、一足が一週間で切て終うのださうでございます」と伺ふにつけても、まめ〱しい航海ぶりが思ひやられます。「もう二三日前に巴里に着きました筈です」と母堂はおつしやる。毎日旅の後とを追ふて、心を走せつゝ、指折り數へて待つ御家族の心が涙ぐましく心に響くのでした。留守居する愛らしい方々の御健康を心から祈つてお暇しやうとすると、春子樣、美代子樣は、「バイ〱」と記者の握つた手を強くおふりになるのでした。學習院の初等科を終へられやうとする公一樣はこの日大塚高師附屬の中學の受驗に合格されたと聞くも嬉しいことでした。

雛の前で對話をして居る南高輪幼稚園の兒童（第八頁參照）

七

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

羞恥む癖

遊戯氣分の對話の興味で打勝たせる

南高輪幼稚園保姆　門田つや子

□對話によつて

日本の子供は遺傳的に、羞恥みの癖を持つて居ると申しますが、大抵のお子供は幼稚園時代の一寸した事から、この癖を破ることが出來ると私の經驗から思はれます。初めの程は人の前でお話などは到底出來ないお子や、また話はしても、人に聞えないやうな小さな聲を出すお子が、遊戯氣分の「對話」をさせると、興味につれて、我れを忘れる爲めでせうか、二三度もした後は見違へるやうにはつきりと發表するやうになります。

□興味が羞恥心に打勝つ

子供はどこ迄も遊戯的のもので、對話の中の父樣、母樣の役目はもとより、兄弟や、その他の役目を引受けさせると、大人よりも上手にやります。しかも各自の工夫がその對話の上に現はれて、敎へたよりも面白くやります。そして赤い顔をしながらも、皆が爭つて役目を引受けたがり、幾度繰り返へしても、飽くことを知らぬやうです。これに就て考へますことは、興味が羞恥の念に打勝つやうに工夫して、發表をさせつけると、割合に容易く羞恥の癖は矯められるものであると思はれます。

□子供の對話「平和」の筋

私共の幼稚園では雛祭りや何か人を招く機會のある折は、平常喜ぶ對話の二三をいつでも試みます。今年の雛祭は都合あつて十二日に延しデューエー博士夫人をお招きして、「平和」といふ對話をしやうと樂しんで居ります。「平和」の筋は姉妹二人が毬をついて居ると、姉がしく／＼と泣き出す、すると妹が「なぜ泣くのか」と聞くと姉は「けふは出征軍人の凱旋する日だのに、宅の父樣は歸られない」と答へるので、妹も一緒になつて泣き出す。そこに母樣が來て「二人は喧嘩でもしたのか」とお尋ねになると、さうではない。しか／＼と答へるので、母は涙をかくして慈愛深く「父樣はお國の爲めに身を捧げられたのだ、頑固な獨逸もとう／＼正義の爲めには、敗けて、けふ正義の軍の凱旋するのは、お目出度いので、泣く處ではない」と云つて勵ます。やがて村人の萬歳の聲に圍まれて勇士達が姿を見せる思ひ掛けなくもその勇士の中に父の姿がある。子供は飛び付き、

お化粧問答

問　外出しませんのに、始終顔が赤いのですが直るのでせうか、よい方法がございましたらお敎へ下さい。（群馬　靜子）

答　顔の赤いのは健康で赤いのと病氣で赤くなるのと二ッありますが、健康で赤いのなら御心配もありませんが、病氣でしたら其の原因を究めて夫から療法にかゝらないと、顔へ色々のものを塗つても直るものではありません。先づ平素胃腸をよく整へ便通をよくし、常に御入浴の際なぞは、腰から下を湯に漬けて、腰から上を冷水で拭くやうにしますれば血液の循環をよくし、お顔の鬱血も除く事が出來ます。斯樣に御婦人は絶えず御家庭で美顔術をなさいますと、餘程工合よくお顔の色艶が美しくなります。其の方法は極めて簡單でクラブマッセークリームをマッセー溶液で溶いてお用ひになればよろしいのです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

父もまたこれを抱へて喜ぶ。戰死したと思つた父は、重傷が癒えて、けふ凱旋することが出來たと聞いて、家族は手に手をとつて、「けふは雛祭りですから、雛の前で家族團欒して、平和の來たのを喜びませう」と云ふので幕になります。

子供は其の場合〳〵に應じた表情を、實に巧みに致します。この節は對話ばかりでなく人の前でお話することも、大層上手になりました。この儘で進んで行けば、いつでも思つた事は自由に發表も出來るやうになるだらうと喜んで居ります。

一品一菜

指原乙子

口炒肉

これは支那料理です。五人前として、豚のロース肉百匁をとり、之れを二つに切り、葱の白根二寸と、皮をむいた薑生姜一片と一緒に、微温湯を入れた深鍋の中にて、一時間ばかり輕い火にて煮込み、後へ玉砂糖廿匁足らずを加へて、二三十分煮込み、醤油五勺弱入れてゆつくり煮て、その儘一晩位(鐵鍋ならば入れた儘にて差支へなし)置き、明る日一寸火を入れ、豚脂を鐵鍋に匕一杯を溶かして、そこに肉を入れてじり〳〵と燒きますと、庖丁すると解れるやうになります。これを一切れ皿につけます。

口新菊の黒胡麻和え

炒肉は一體ならば附合せはいらないのですが、もし附けるとすれば、この節は新菊などがよろしいでせう。先づ五人前として一把をとり、莖の立つて居る昨今は、葉丈けちぎり、奇麗に洗ひ上げ、ぐら〳〵にたつた湯に入れて一寸茹で、薄い灰汁水に四五分間放つて置きます。灰汁水は味噌漉しを丼の上にふせ、その上に布巾を敷いて、灰を置き、上から徐々に湯を注ぎ、下に抜けた儘にして、灰を包んだ布巾を絞らぬやうにするのです。かうした灰汁に漬けて置きますと、よく灰汁が抜けて、しかも眞青に上ります。これを水でよく洗ひ、絞つて二分位に庖丁して、醤油一勺たつぷり入れて絞りますと、水つぽくなくてようございます。一方に黒胡麻五勺程をよく洗つて、輕い火でよく炒り、擂鉢で香ひの出る迄すりつぶします。これを出汁二勺、醤油二勺ですりのばし、先きに絞つた新菊を入れてよく和へて含ませます。

口ベークド・スヰート・ポテト

これは薩摩芋の菓子にて、質のよい薩摩芋二百匁をとり、(中位が四五本あります)よく洗つて拭きとり、後と先きを切つて、丸の儘ストーブかテンピで燒き、三四十分して、何れの部分も指で押して軟かくなつた時に、出して皮を害はぬやうに縦に二つに切り、身をかき出し、出した身の分量に對して白砂糖六十五匁(大匕山盛三杯)バタ、スープ匕に輕く一杯混ぜてまた皮の中になしこみ、上を平らにして、テンパンに並らべ、玉子の黄味を塗り、ほんのりと焦げ目のつく迄やきます。

生徒募集

新學期開始──四月ヨリ

科目　日本、西洋、支那料理及菓子、食用化學、家事、衛生

隨意科　點茶、作法、生花

詳細は二錢切手封入御申越しになれば直ちに規則書をお送り致します

私立東京女子割烹學校

校長　指原乙子

牛込區市ケ谷本村町二番地
(外濠線電車通)

問　眉毛が薄くて困りますが、何か好い方法はありませんか。(鹿兒島照子)

答　お顏の中で一番人の注意を惹く所は目であります。其目に美しさを添へる眉毛の美しくあれかしと祈るは御婦人として當然の事であります。けれども眉毛は餘り色々お藥などを塗ると反つてダン〳〵毛を弱らせて益々薄くする許ですから、餘程平素の御注意御手當が肝要です。夫にはクラブ眉墨のやうなものをお用ひになり、常に眉毛になぞつて薄く塗けますと、美しい自然の蛾眉を現す事が出來ます

問　白粉のよくつく方法を(岡山ます子)

答　毎度申します通り、先づ地肌をよく整へる爲め、平素地肌の美を養ふクラブ洗粉で御洗顏なさつてから一番よくきくアレ止め兼用の美身劑クラブ美身クリームの少量を掌で煉つて襟から顏へかけて擦込むやうに塗りますれば、地肌は全くよく整ひ、何時白粉を塗りましても綺麗につきます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

アリスの冒險

（十八）

悠子

暫く二人は默つてゐましたが、やがて毛虫は「どの位の大きさになり度いのですか」と尋ねました。アリスは少しまごつきながら「どの位ってきまらないんです。たゞ幾度も〳〵變らないやうになり度いのです」と申しました。「ぢや私は知りません」毛虫はかういつて默つてしまひました。アリスは今迄にこんなお答をされた事はありませんでした。怒る事も出來ず、やつぱり默つてゐますと、「今はそれでいゝんですか」と又毛虫が話し出しました。「あのもう少し大きくなり度いと思ひます。三寸位きりない脊なんていやですもの」「丁度いゝ脊ですよ」毛虫は怒つたやうな樣子をしてからいひながら、立ち上りました。自分の脊が丁度三寸位だつたのです。「でも私はその脊に慣れてゐないのですもの」かういひながら、アリスはもう少し怒らないでお話してくれるといゝのにと思ひました。

「今にあなただつて慣れますよ」といつて、毛虫は又煙管を取り上げて煙草を吸ひ始めました。

アリスは默つて又何かお話するかと待つてゐましたが、その内に毛虫は煙管をはづして「アーアー」と欠伸をしました。それからのそ〳〵と菌を下りて、草の中に歩いて行きました。歩きながら「片側は大きくさせるし、もう片側は少さくさせますよ」と云ひました。「何の片側ですか。何のもう片側ですか」と、アリスは急いで聞きました。「菌の」と大きな聲で返事をして、毛虫はそのまゝ何處かへ見えなくなつてしまひましたやがてアリスはひとりぼつちになつて、暫くの間菌をみつめてゐました。何處が片側で、何處がもう一つの片側なのでせうと思ひながら、あちこちをみましたが、全體が丸いものですから、どうしても分りません。随分むづかしいさがしものだと思ひましたが、やがてアリスは兩方の手を延ばせるだけ延ばして菌のまわりをとりかこみました。そして兩方の手の先がとどいた所を少しむしりました。「さアどつちがどつちでせう」と一人ごとを云ひながら、ためしに右手の方のを少し嚙つてみました。

すると頤のあたりを強く打たれたやうに感じました。びつくりしてあはてゝ殘りを口に入れてしまひますと、急にアリスは頤をおさへつけてのばされるやうな氣がして、口も何もあけませんでしたが、又急いで今度は左手にあつた菌のかけらを飲みてみました。するとこれは〳〵大變！アリスの首が長く長く延びてしまつて居りました。

「私の頭が自由自在になつた」といひながら、あたりをみますと、アリスは自分の肩が何處にあるのだかみつかりませんでした。アリスの首はまるで鶴のやうになつてしまつたのです。下の方の眞青な木の茂つてゐる所を見ながら、

「あれは何だらう。私の肩は何處へ行つたのだらう。それから私の手も」とアリスはあちこち動いてみましたが、何も見つかりませんでした。たゞ向ふの方の草の中で、何か動いたやうでした。

常に電球界の進歩改良を計つて居る神奈川縣在東京電氣株式會社では今回又々マツダ、B-2（並光色）電球とマツダスパイラル電球の二種を考案して賣り初めたB-2電球は從來のマツダ、C-2（並光色）電球に比較して價格の低廉なのと抵燭力の便宜があり、マツダ、スパイラル電球は纖條のエ合で普通のマツダ、ランプに比べて白色光を發すので一般の工場や商店家庭用として多大の好評を博し居る由。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説

勝利（六）

阪東みちゑ

暁方に風は止んだ、風が止むと直に雨になつた。朝になると兄妹は雨合羽を着て出校の用意をした。

「天氣がわるくていけないねえ」母は玄關まで見送つて出た。

「なに偶にはよう御座んす。富さんさあ用意はよいかね」

兄は硝子張りになつて居る格子戸を勢よく開けた。

「行つて參ります」

いつものやうに、母へ丁寧な挨拶をして富子も後につゞいた

母は玄關に立つたまゝ黑い蛇の目の傘がすれあふやうにして出て行く兄妹の姿をいつまでも見送つた。

「雨だつて雪だつて、奮發して出かけて見りや、何でもないんだね。富さんの所謂征服するんだね」

富子は默つて微笑した。大極殿の前を二度ほど横へまはつて熊野神社前まで來ると

「ぢやあ」

と云つて、兄は大學の方へ行つてしまつた。富子は兄と別れて直に電車に乘つもりであつた。乘場の處へ行くと、そこに同級生の里子がいつものやうに立つて居て、富子の顏を見ると、直にこ〳〵と笑つて丁寧なお辭儀をした。富子も直に會釋を返して、そばへ寄つて行つた。

「まあお天氣のわるいのにお待ち遠樣。隨分待つて下すつて？」

富子は氣の毒らしい顏をした。

「いゝえつい先刻でしたの」

里子は少し回り道をして、いつも此の停留場に富子を待ちあはせる約束にして居るのであつた府廳の小役人の娘で、兄が新聞社に出て居ると云ふのである。身分はないのだが、才氣が勝つて居て、人を反らさぬ手際を持つて居るので、相當の人ばかり集つて居る女學校の中でも、押しも押されもせずに立ちまはつて居るのであつた。同級の中でも學問も容色も一番に立ち勝れて居て、そして萬事人の上へ〳〵と出たがる富子のプラウドな態度を飲み込んで、いつも富子の下へ〳〵と隨いて來て、その歡心を買ふ事に骨を折つた、そして殆んど隷屬的な交際を結んだのであつた。

驕つた富子の心は此の氣の利いた、何でも自分の意志のまゝに立ち働らく里子を愛した。そして恰も侍女をでも連れて歩くやうな心持ちで、登校の途次から學校の遊歩時間、歸宅の途すがらに至るまで、影と形の如くに相伴つて居るのであつた。それで同級の間では里子は小侍從の君といふあだ名を呼ばれるやうになつて居るのであつた。

「お父樣からおたよりおあり遊ばして？」

來合せた電車のびろうどの上に腰を下ろしてから、里子がいつもするやうにふとを首曲げて、富子の顏をのぞくやうにして訊いた。

「ゑゝ昨晩」富子は簡單に答へた。

「東京はよい處でせうねえ、私も一度は行つて見たいと思つて居ますわ」

「つまらない處よあなた、風が吹いて埃が立つて」

「だけど立派な處が澤山にあるのでせう」

「ゑゝそりや京都より廣いし、大きいわ。だけど自然はやつぱり京都の方が閑雅で、女學校はやつぱり京都の方が靜淑だつてうちの父樣がさう云ふのよ」

「さうなんでせうか」

まだ東京を見た事のない里子に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は、富子の詞を理解する事が出來なかつた。東京と云へば新らしきもの優秀なるもの偉大なるもの、名物の如く、里子の頭には印象せられて居るのであつた「さうでせうか、私なんだか東京は華やかな立派なもの、やうな氣がするわ。私出來る事なら東京で勉强がして見たいと思ひますわ。」

里子がいつになく熱心に反對の意見を述べるので、富子には一寸不快な顏をして「さう」と云つた。そして物床しがりをする此微賤な友達が、氣の毒だと云ふ顏付をした。里子は、つひ云ひ過ぎたと氣が付いた時はもう遲かつた。仕方がないから一寸首をあげて前を見ると、中學校の制服制帽に金釦の外套を着た少年が二人並んで掛けて居た。その少年の後ろの窓硝子には雨の飛沫が一面にかゝつて、その向ふに鴨川がぼんやりと見えた。寺町丸太町の角で二人は電車を降りて今出川行きに乘りかへた。そこで東廻りの電車から紫の袴をつけた下級の人達が五六人降りて來て同じ電車に乘り込んだ。二人を見ると皆申あはせたやうに丁寧に頭を下げた

逝ける成瀨先生の告別式上の歌

一
限りしらぬ過去世より
終りあらぬ未來遠かに
斷えず流れつ涙うてる
あゝ不壞のいのちあり

二
哲人覺園にて
今ぞ假合のきぬ脫ぎ捨てつ
光明の裡に故鄉へ
やすらかにたち給ふ

三
崇き示知深ければ
淨き信念果を結びては
別離は竟に世のものぞ
わが師こそ永劫に生く

埋葬の歌

一
わが取りし誓 いとも深けれ
眠よそはにや 盈ちて靜けしな
慈愛の露もて そだちし櫻
幾世の際まで 絕えず咲かなむ

二
やすけくいませや あはれ師の君
地球なる御母に 現身まかせ
盡きず消ゆるなき生命の御家に
安けくいませや 永く遠く

生徒募集

ディナー(晩餐)十回講習(講習科及材料十回分十五圓)
每木曜午前自四月四日至五月卅日

西洋菓子十回講習(講習科及材料費十回分九圓)
每水曜午前自四月十日至五月廿九日

女子英語會
初學者の爲高女生徒の爲。卒業後特に英語研究者の爲。英語專門學校入學志望者の爲。會話を學ばんとする人の爲。每週四時間半。月謝一圓五十錢。

神田區北神保町十四番地
(電話本局五九八)

東京基督教女子青年會

內科 小兒科
眼科
耳鼻咽喉科
院長正六位 矢野貞

外科
皮膚病、花柳病
泌尿、生殖器病
婦人科
慈專醫學士 林亨
新潟醫學士 矢野中

(各科分擔入院應需)
牛込區稻田町三六(犬養邸傍)
關口町停留場ヨリ三丁

復陽堂兄弟醫院

和服、洋服、刺繡、造花、編物、袋物、摘細工
綿細工、絞花、縫細工、壜細工、儀式用折紙並ニ水引結方
茶之湯、煎茶、生花、投入花、盛花、割烹、洗濯
染絞、琴曲、薩摩琵琶、謠曲
以上各科共何時にても入學を許す
家事、國語、算術、英語、圖畫
以上各學科は隨意學修すること得

個人教授
裁縫手藝

詳細は規則書
郵券二錢を要す

東京麹町區上六番町七
私立大妻技藝學校
電話番町一二二〇

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

●**我が對支勸告**　三月一日小幡駐支公使は船津書記官を北京政府外交部に遣し、帝國政府の訓令に依り、陳代理總長に對し、左の通り通告しました。

「日本政府は軍器購入契約に基き陸續軍器を支那政府に交付するに於いては目下進行中の南北和議を妨ぐるを以て、和平會議の終了迄、引渡を中止せしむるに決定せり。將又參戰借款は契約の當時金額交付を了し支那政府代理者の勘定として我銀行に預け入れあるを以て、我政府は法律上預金支拂を停止せしむるの力なきを以て、支那政府に於て眞に南北統一を顧念せらるゝに於ては宜しく之を促進する爲め大局を思ひ、本預金を引出さゞるべき事を希望す。」

●**普通選擧の犠牲者**　三月四日衆議院に提出された普通選擧法案は二十一名の署名者一名不足を告げましたので、憲政會の黑須龍太郎氏は脱黨して之に署名し漸く提出されましたが、國民黨の普通選擧急進論者たる村松恒一郎、伊藤知也、高橋正道、湯淺凡平、大堀考、神谷卓男の六氏は遂に國民黨より除名さるゝに至りました。

◉**選擧法衆議院通過**　八日午後の衆議院は選擧法の大論戰の後採決に入り、小選擧區案並に別表案は六十一票の差にて可決、次に政府提出の納税資格三圓案も可決、智識階級及び兵役終了者に選擧權を與へんとする憲政、國民兩黨案は否決され、政府案全部可決確定して、十日貴族院に廻付されました。

◉**學位制度決定す**　臨時教育會議主査委員會は、八日學位制度に就き左の如く決議しました。

（一）學位は官公私立大學に於て之を授く、但し文部大臣の認可を經る事。

（二）學位の種類は文部大臣の認可を經各大學に於て之を定むる事。

（三）學位は大學各部研究科に於て二年以上研究に從事し、論文を提出して審査に合格したるもの、又は論文を提出して學位を請求し、大學に於て之と同等以上の學力あると認めたる者に對し、之を授くる事。

（四）大學は文部大臣に認可を申請する際、論文並に其審査の要旨を添ふる事。

（五）現在の博士は仍從前の規定に從ひ、其名譽特權を有せしむる事。

（六）博士會は之を廢止する事。

（七）帝國大學總長の推薦に依り學位を授くるの規定は之を廢止する事。

（八）學位を授けられたる者は一定の期間内に論文を印刷公刊する事。

◉**帝國の門戸開放**　帝國政府にして差別的待遇撤廢を提唱するとせば、先づ自ら支那勞働者に對する差別的待遇の撤廢を企てなければならぬとの見地から、審議中の處、愈支那勞働者の入國を許可し、以て門戸開放の實を示す事に決定したと傳へられます。

◉**勞働獎勵會起る**　岡警視總監初め實業家相謀り、現在の深川富川町勞働者保護協會を繼承して、財團法人勞働獎勵會なる者を起し、授産場や浴場、宿泊所等を營む事となりました。

◉**饑餓露國を襲ふ**　デーリーメール紙の所報に曰く、英國政府に達したる報道に依れば、露國に於ては今や日々死亡するもの萬を以て算ふるに至り、纔に生存せるものは飢餓に苦められて生色なく、窒扶斯鼻疽病の猖獗の爲斃るゝもの算を亂し、爲に埋葬の所なき有樣なり。食糧品の缺乏の結果、猫の如きも盛に食料に供せられ、一疋十二志（六圓）を以て賣買されつゝあり。夜に入るや燈光材の缺乏の爲、到る處百鬼夜行の狀態にて、今や單なる政治上の問題を越えて人道上の問題となりつゝあり。

◉**朝鮮各地の大騷擾**　天道教及び基督教徒の煽動に依る朝鮮の暴民各地に起り、各學校生徒は一日より休校して騷擾しつゝあり、檢擧されたる者數千名、死傷また數百名に達し遂に軍隊出動して警戒に任じました。

◉**帝國開墾會社創立**　原首相は食糧問題根本策の一端として、全國未開墾地の開拓の必要を感じ、六日夜六大都市の大實業家六十名を招待して懇談の結果、右實業家等に於て帝國開墾會社を設立する事となり、資本金は三千万圓全部發起人に於て引受ける事となる筈です。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

●**教員志望者激減す**　青山師範學校本年の入學志望は豫備科募集人員百六十名に對し、二百十三名に過ぎず、昨年は二百五十名其以前は八百名もあつた事とて非常な減少であります。女子師範學校も豫備科の應募者は八十名に對する二百二十三名で昨年より四十名減少した由です。

●**東京の大祝典**　東京市は來る四月廿九日の東宮御成年式、五月一日の市制三十年記念、五月八日奠都五十年祝賀の三日各大祝典を擧行するに決定しました。花の日會にては右三日間花の日とすべく決定しました。

●**二飛行將校慘死す**　三月五日朝三保松原眞崎に於て開始された海軍飛行爆彈投下演習中、飛行機隊長井上二三雄少佐同乘、山內三郎中尉操縦のロの五十一號機海中に墜落して兩將校とも慘死しました。兩將校は同日特旨を以て一級宛昇任されました。

●**女子綜合大學後援會**　八日午後一時から青年會館に於て開かれた成瀬仁藏氏追悼講演會は、左の決議をしました。

吾人は故女子大學校長成瀬仁藏君が一意我國の女子教育に盡瘁せられし偉大なる功績を認め、其宿志たりし女子綜合大學の實現の爲、及ぶ限りの聲援をなす事を議決す。

◎**成瀬校長告別式**　女子大學校長成瀬仁藏氏の告別式は九日午後二時より同校講堂に開かれ、校友生一般參會者を合し、三千名の多きに上り、多數の名士出席、大隈侯代理、澁澤男代理、久保田男、森村男、浮田博士等の追悼演説あり。四時式を終へ、遺骸は雜司ヶ谷墓地に葬られました。

●三島彌太郎子逝く　日本銀行總裁貴族院議員三島彌太郎子は七日朝腦溢血にて逝去す享年五十三、子が小説不如歸中武男のモデルである事は、世に知られた事實です。

●山田第五師團長逝く　前陸軍次官第五師團長山田隆一中將は感冒に罹り東京赤十字病院にて治療中七日逝去さる、享年五十三、中將は陸軍切つての軍政家として知られてゐました。

編輯室より

▲有島武郎氏の語られる「一切か無か」は、前號に記したやうに、イプセンが妥協さ中庸さが其の風を爲した、故國の爲めに、悲憤の筆を揮つたものですが、イプセンがまた我が國の爲めにも書いたもの〻やうに、さま〲の暗示を受けて讀まれます。

▲思つたよりも長くなつて、なほ二回ばかり續きますが、皆様は必ず興味深く讀んで下さる事とぞんじます。

人事相談所

本所は婦人週報社の附屬事業として、絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査等の御依賴に應じ親切と誠實を以て其の任に當ります。但し依賴者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。御相談の筋は成るべく簡明に書面にてお申越し下さい。萬一面會の必要ある方は、木曜午後零時から四時迄の間にお出で下さい。

東京牛込區市谷田町二丁目十七番地婦人週報社內

人事相談所

電話番町四五六六番

婦人週報（毎週金曜發行）定價表

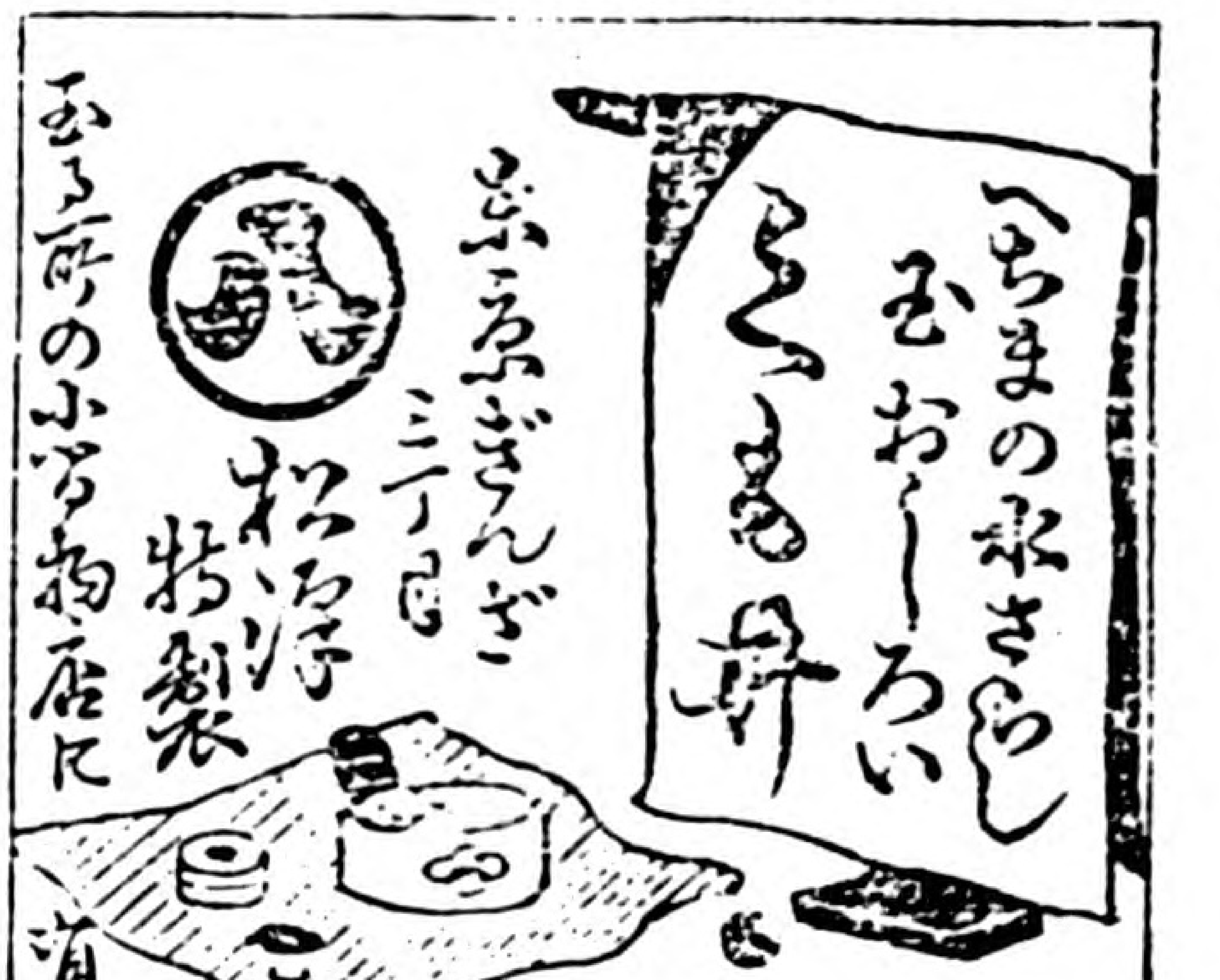
△壹部	金五錢五厘（郵稅共）
△一ヶ月（四部又は五部）	金廿二錢
△三ヶ月分	金六拾六錢
△半年分	金壹圓廿錢
△一ヶ年分	金貳圓四十錢
△外國一年分	金參圓廿錢

廣告料　御照會次第詳細御回答申上げます

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番



腦神經 精神病
東京赤坂青山南町
青山腦病院
院長ドクトルメヂチーネ 齋藤紀一
醫學士 田澤秀四郎
外醫學士二名
電芝 [illegible]

和洋樂器販賣及修繕和洋樂譜類尺八製造金銀輪及千切一式製作
ピアノ。オルガン。ヴワイオリン。マンドリン其他樂器確實修繕
內藤樂器店
調律師 內藤常吉
東京市麴町區麴町九丁目十四番地

十四

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

喜谷實母散

萬の藏より子は寶！

身体を強健にしたいこと
可愛い子供が欲しいこと

神樣に祈願を込めるより

先づ第一に
喜谷の實母散を
御試し下さい、忽ち希が叶ふて御
家庭の平和は永久に保障されます

定價表		送料
試用分	金拾錢	二錢
本法實母散壹貼	金拾五錢	二錢
同 參貼	金四拾五錢	二錢
同 五貼	金七拾錢	二錢
同 七貼	金九拾五錢	四錢
同 拾四貼	金壹圓八拾五錢	六錢
同 一月分	金四圓	八錢

▲御求めの際は喜谷實母散と御指名を乞ふ

主治効能

子宮病、下腹痛み、逆上頭痛、血の道、足腰冷込、難産流産、白帶赤帶、氣ふさぎ、月經不順、こしけ、産前産後、經期腹痛

本舖
東京市京橋區中橋大鋸町
喜谷市郎右衛門
電話京橋 五五番 五六番
振替口座 二一五四番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕（但祭日及日曜の外）
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ヶ谷見附内）
電話番町六二、五一六番

東洋内科醫院

院長　醫學博士　高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後臨需
診察毎朝（但祭日及日曜及土曜の他）

大黒　天印　赤　白

宮崎衛生液

宮崎衛生液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨロシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

東京市日本橋區通旅籠町
宮内省御用達　發賣元　甲斐產商店
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門
大野醫院
（入院隨時）
院長　耳鼻咽喉科　大野喜伊次
東京京橋區新肴町二番地
電話京橋一〇三五

◎產婦人科◎小兒科
宅診午前　往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　女醫　吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二二五七
東京至誠病院

◎內科◎小兒科
宅診午前　往診午後
藤井診療所
藤井かう子
本郷區彌生町二番地八ノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話新設小石川三五三一

產婦人科
小兒科
井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院
〇診察、午前、夜間
〇京橋南八丁堀櫻橋際
（電京一二二三一番）

家庭衛生講習會

一、目的　家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを敎授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內。
一、期間　自毎月十六日至翌月十五日一週二日午後二時より四時迄。
一、講習科　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。（希望者五名以上に達すれば開始す）
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

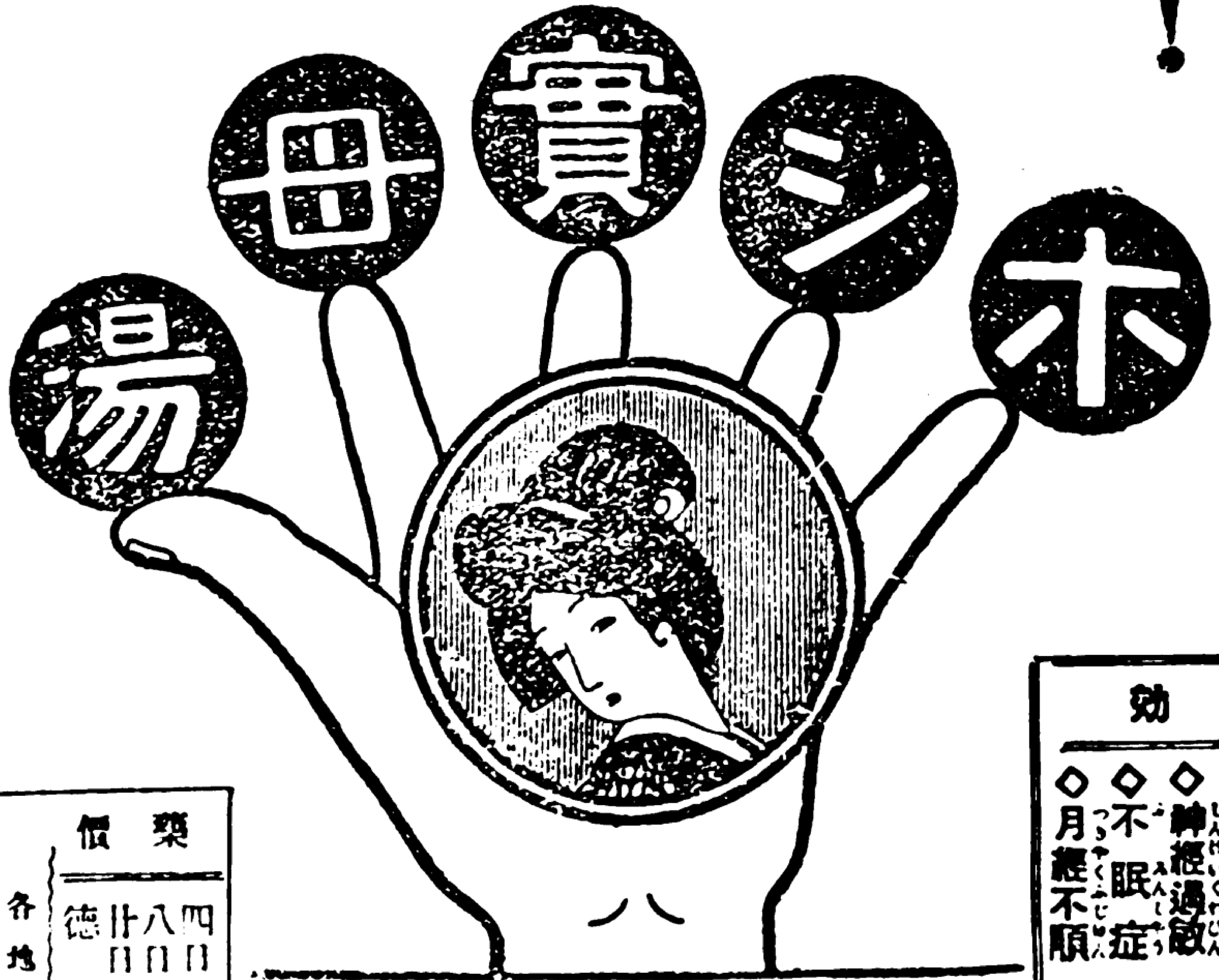
Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

子宮病血の道

全く理想的！錠劑の婦人藥

お湯に良く溶け
キヽメ振出しに優る

これまでの煎じ藥や振り出しの婦人藥は使用の際に非常な手數が掛りました。殊に一度用いたものを、保存つて置いて二度三度用うるのですから、其都度成分が違ひ、自然濃淡の差が出來るのみならず、塵埃などが這いつて衛生上にも勿論よくありません。本品は本社の工場に於て多くの醫學者が研究の結果發見した理想的婦人藥で、從來の婦人藥の手數や缺點を根本的に改良したものです。其品質はあらゆる婦人藥の有効なる主成分を集め、新たに二三の新藥劑を加へて之を錠劑にしたもので、用ひ方はこれを二三錠茶碗に入れ熱湯を注ぎ込む　忽ち溶解してよい香を放ち其効能は婦人藥の主成分のみを集めたものですから從來の煎藥より遙に卓越して居ります。



主効

◇ヒステリー ◇子宮病、◇神經衰弱 ◇白帶下 ◇神經過敏 ◇胃カタル ◇不眠症 ◇頭痛冷性 ◇月經不順 ◇貧血病等

藥價

四日分	卅錢
八日分	五十錢
廿日分	壹圓
徳用	貳圓

各地特約藥店にあり

東京京橋南傳馬町三丁目

星製藥株式會社

電話京橋一七八五　振替東京二〇五二二

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社 [illegible]